

のうぎょう 農業 (花卉生産) か き せい さん

平成
21年度
認定



よしだ よしかず
吉田 義一 さん

伝統の「枝折り」の第一人者。枝を束ねる結束機を開発したり、地下室（ムロ）を地上室に移した、改革の匠。

子ども向け自由な生花

自分の好きな方法や発想で良いです

「自由な生花」と思っでとんどん生けてみて

堅苦しいのは抜き自分流で楽しんでアレンジしてね

お！良いねー

君たちのも素敵だね

いやーすごいなあ

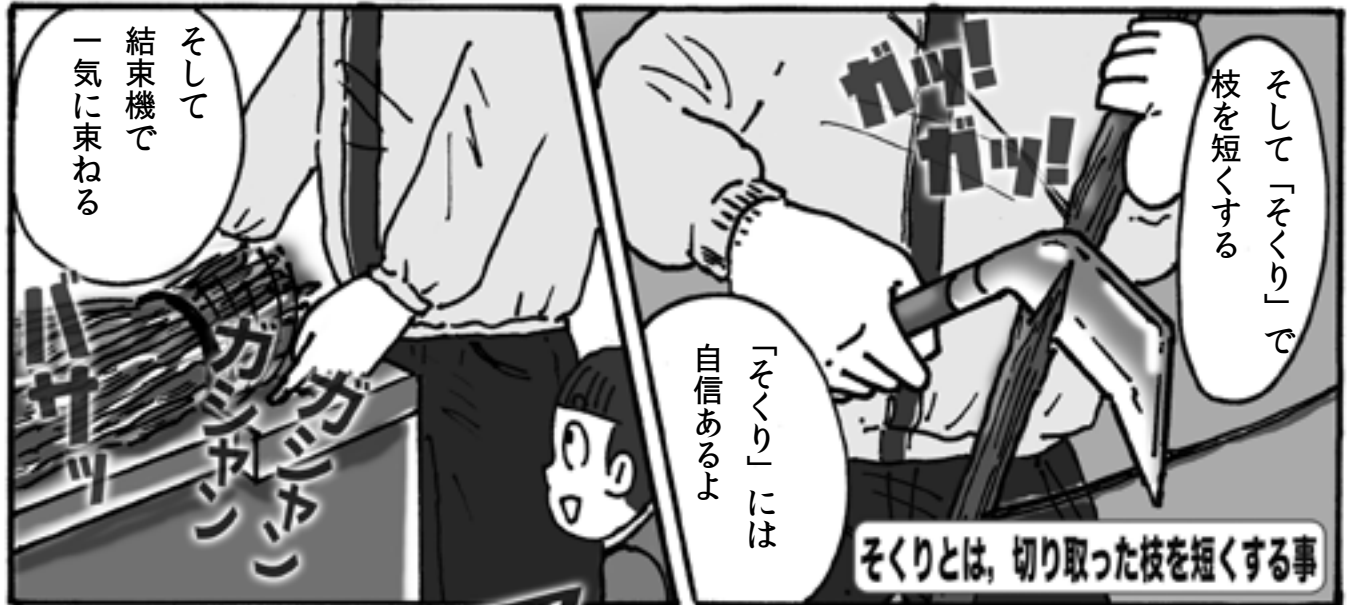
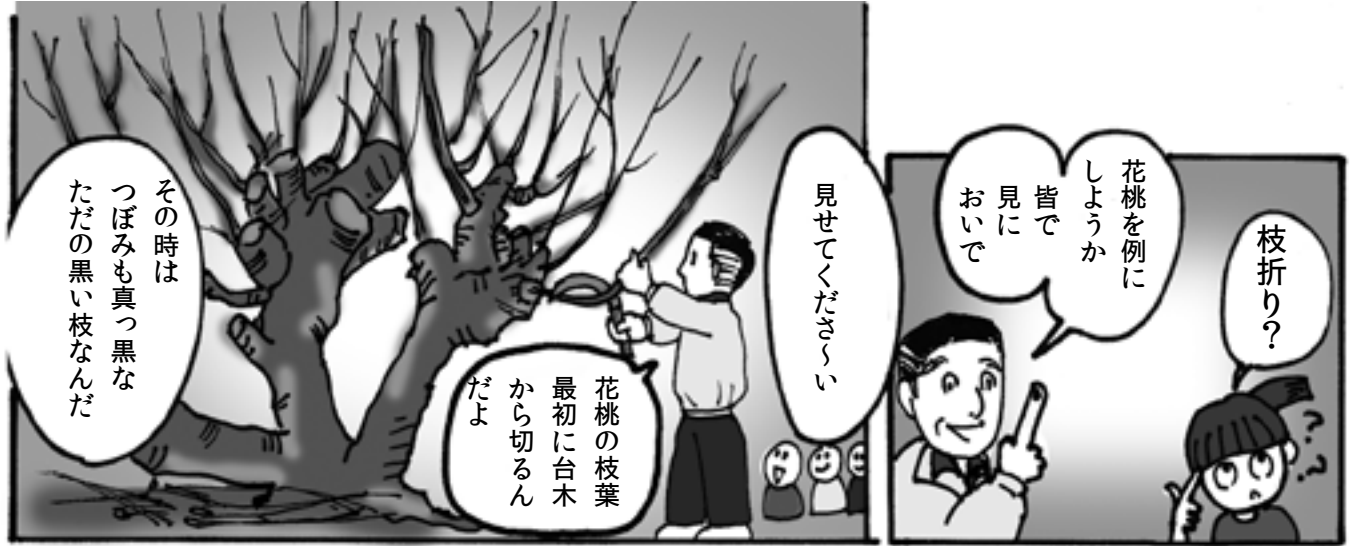
本業は花卉生産かきつまり観賞用の草花を育てる農家をやってるんだよ

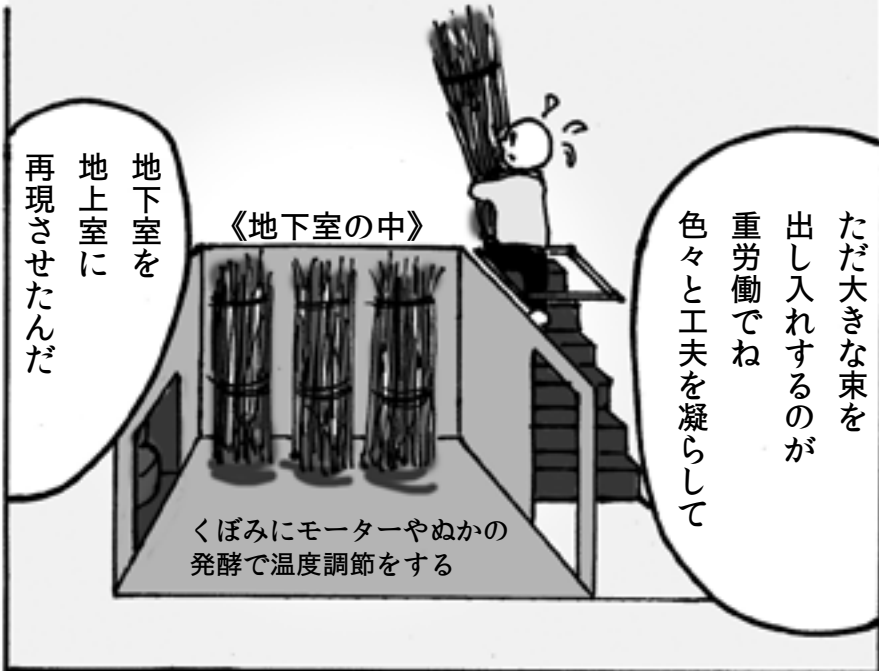
枝折りの枝を使ったりしてね

生け花が専門じゃないよ。

吉田先生は生け花のお師匠さん？

宮前区馬絹地区
伝承の技術
「枝折り」の
第一人者
吉田義一さん





地下室を
地上室に
再現させたんだ

《地下室の中》

くぼみにモーターやぬかの
発酵で温度調節をする

ただ大きな束を
出し入れするのが
重労働でね
色々工夫を凝らして



枝を束ねた後は
地下室へ
温度が安定
しやすい地下で
開花させて
いたんだ

ワア
秘密基地みたい



跡継ぎのいる
家も多いそうなのだ

ぐんと生産も増え
「馬絹」の農業も
安定しているのだ!

吉田さんのお陰で
作業の効率化や
軽労化が進み



この中で
「蒸かし」で
色良く
きれいに
咲かせる

これがざっと
花桃の「枝折り」
作業だね

桃の花は
手間かかる分
楽しいよ

蒸かしとは! 温度を調節して花を咲かせる事



平成21年
全国で28名
しかない

「農業技術の匠」
として認定
されたのだ!

若手の育成等が
高く評価され

その上
吉田さんは
「枝折り」の
改良や
「地上室」の
考案



皆
家族との時間が
増えたのだ!



払拭ふしよするため
率先して休日を取
るようにして

「とかく休みも
なく辛い仕事」
というレッテルを



いや
らくをした
かっただけ



馬絹の花卉は
祖父の
吉田仲右衛門が
草分けのような
存在

この伝統を
絶やしたく
ないからね

「吉忠」へは祖父の代から
大勢の人が枝折ものの
技術を教わりに
来ていたよ

私のところにも
全国から来て住み込みで
勉強をしているよ

私も常に勉強！
新しい品種を
作るため息子達と
研究してるよ

それに元気に
育つために

手入れの仕方
品種や天候等気配りし
害虫駆除もすぐやるよ

これからも
馬絹地区農業や
輸入物でない
花卉生産のために

花一筋、
貫くぜ！

でも植物は
手間をかけた分
ちゃんとお礼を
してくれる

人間より
正直だよ

そしてこの
仕事の良い
ところは

花をもらって
嫌な顔を
する人は
いないからね

人が喜んで
くれる事が
生産者の喜びだね

かっこいい～～

吉忠

全国でも有数の農業技術者に贈られる「農業技術の匠」として認定されました。これからの都市型農業の将来像を探る新たな試みで、花卉生産に取り組んでいます。

- 住所／川崎市宮前区馬絹 1761
- 電話／044-866-3357
- ファックス／044-866-3357
- 営業時間／午前9時～午後5時
- 休み／土曜